

シートフィードタイプ フォトスキャナ

ユーザーマニュアル



規定モデル: FS-0913B

商標登録

マイクロソフトは米国 マイクロソフト社の登録商標です。 WindowsおよびMS-DOSはマイクロソフト社の登録商標です。 IBM、IBM PCはインターナショナル・ビジネス・マシーンズ社の登録商標です。 ENERGY STAR[®]は米国の 登録商標です。 本書のその他ブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

著作権

著作権に関する一切の権利を保有します。本書のいずれの部分も、Avision Inc.の書面による事前の許可なく、 電子的、機械的、磁気的、光学的、化学的、手操作といった形式を用いて再生、転送、転写、情報検索システム への保存、または何らかの言語およびコンピュータ言語への翻訳がされないものとします。

当製品によりスキャンされた資料は、政府の法律および著作権法といったその他の既定に保護されるものとし、 カスタマーはそうしたすべての法律および規定に従う責任があります。

保証

本書中の情報は、予告なく変更されることがあります。

Avisionは、特定の目的に対する適合性の黙示的保証を含む、含まないに関わらず、当製品に関していずれの保証も行いません。

Avisionは、当製品の提供、性能、または使用に関して、包括された誤りおよび付帯的または必然的な損害に対し責任を負わないものとします。

FCC 無線周波数干渉通知

本機器は、無線周波エネルギーを生成、使用および放射します。製造元の取扱説明書に従わずにインス トールおよび使用した場合、ラジオおよびテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因になります。本機器 は、テストの結果 FCC 規則 15 上に順ずる Class B デジタル デバイスの制限にしたがっていることが 認められています。これらの制限は、本機器が居住地域においてインストールされた時に、有害な干渉 に対する適切な保護を提供するためのものです。ただし、特別なインストールを行った場合、有害な干 渉の原因にならないことは保証できません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を及ぼす 原因かどうかは、本機器をオンとオフに切り替えることにより確認することができます。本機器が原因 の場合、次の方法をいくつかお試しになり、干渉を修正するようお勧めします:

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機の位置間隔を変える。
- 本機器を受信機が接続されている回線とは別のコンセントに接続する。

必要な場合、販売元又は熟練したラジオ/テレビ技師にお問い合わせください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置で す。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信 機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

個人ユーザによる使用済み機器の廃棄について



製品またはその梱包物にこのマークがある場合、当該製品をお客様の家庭廃棄物と一緒に廃棄すること はできません。健康や環境保護のために、リカバリやリサイクルの際には専門施設に当該製品をお送り 下さい。使用済み機器をリサイクルする場合の廃棄場所に関する詳しい情報は、お住まい地域の市役所 や家庭廃棄物処理業者、または製品の購入店にご相談下さい。

システム要件

- ▶ IBM互換PC586、Pentium以上
- Microsoft Windows 2000, Windows XP, Windows Vista/Windows 7
- ▶ 最低空き容量100 MB (推奨500 MB)
- 最小システムメモリ128 MB (推奨RAM 512 MB)
 Windows Vista/7では、最小RAM 1 GB
- ➤ USBポート2.0 (USB 1.0と互換性あり)

目次

1.	はじめに 1-1			
2.	スキャナの概略			
	2.1 スキャナの概要			
3.	設置 & 操作			
	 初期のセットアップ オリジナルのスキャン プラスチックシースを付 後間撮影の写真のス スキャナの電源を切る 	3-2 3-3 吏う		
4. コンピュータに接続する				
	4.1 コンピュータへの接続 4.2 コンピュータからスキー	方法4-1 ャナを取り外す4-3		
5. PCマネージャへのスキャン		ン5-1		
	5.1 Scan To PCマネージ 5.2 Scan To PCマネージ	やを開始する5-1 やをアンインストールする5-2		
6. メンテナンス				
	6.1 ローラーのクリーニン6.2 スキャナの較正6.3 画像センサのクリーニ	グ		
7.	トラブルシューティング7-1			
	7.1 よくある質問 7.2 インジケータランプの			
8.	仕様			



この度は製品をお買い上げいただきありがとうございます。当スキャナでは、コンピュータに接続することなく、プリント済みの写真をスキャンして、直接メモリカードやフラッシュドライブに保存することができます。

メモリカードまたはフラッシュドライブをスキャナに挿入して、スキャナの電源を入れてください。 スキャナの準備が完了し、プリント済みの写真をスキャナに送ると、画像がメモリカードまたは フラッシュドライブに保存されます。直接コンピュータに写真を保存したい場合には、USBケー ブルを接続および/または付属のScan To PCユーティリティを使用してください。

製品をインストールして操作を行う前に、本マニュアルを一度最後までお読みください。本マニ ュアルは製品をインストールおよび操作、維持するため適切な指示を提供します。

以下の図はパッケージの中身を示すものです。チェックリストですべてのアイテムを確認してく ださい。いずれかのアイテムが入っていなかった場合は、至急公認の地元代理店までご連絡く ださい。



メモ:

- 1. ACアダプタには、付録のDSA-12PFA-05 FUS050200(DEE VAN)のみを使用してください。違うACアダプタを使用すると、機器が破損し、保証が効かなくなる恐れがあります。
- 2. 包装を開ける際は慎重に行い、チェックリストで中身を確認してください。何らかのアイテム が入っていない、または破損している場合は、至急代理店までご連絡ください。



2.1 スキャナの概要



番号	名称	機能/説明
1	インジケータランプ	スキャナの操作状態を示します。
2	フィーディングスロット	オリジナルを挿入してスキャンを開始します。



番号	名称	機能/説明
3	電源コネクタ	スキャナの電源を入れるには、付録の電源アダプタ をスキャナに接続します。 スキャナの電源を切るには、付録の電源アダプタを スキャナから取り外します。
4	Mini USB コネクタ	コンピュータに USB ケーブルを介して接続します。
5	フラッシュドライブスロッ ト	フラッシュドライブを挿入します。
6	メモリカードスロット	メモリカードを挿入します。
7	機能ボタン	スキャナのローラーのクリーニングを開始します(6-1 ページのローラーのクリーニングセクションを参照し てください)。 紙詰まりの状態で、紙を排出します。7-2ページのイ ンジケータランプのパターンセクションの2回点滅の 説明を参照してください)。 インジケータランプが点滅を開始するまでボタンを押 し続ける、スキャナが較正されます。(6-2ページのス キャナを較正するセクションを参照してください)。

3. 設置 & 操作

注意

- 製品に直射日光が当たらないようにしてください。ユニットに直射日光または過度の 熱を加えた場合、ユニットが損傷することがあります。
- 多湿またはほこりの多い場所に製品を設置しないでください。
- 必ず適切な交流電源を使用してください。
- 製品は、しっかりとした、床と並行で平坦な面に置いてください。面が斜めだったり、凹 凸があったりした場合、機械的または給紙に問題を引き起こすことがあります。
- 輸送目的のため、製品の箱および包装材は保管しておいてください。

- 3.1 初期のセットアップ
- 1. 電源アダプタケーブルをスキャナの電源コネクタに接続します。



2. 電源アダプタをコンセントに差し込みます。スキャナのインジケータランプが点滅を止め、点 灯状態となってスキャナが準備完了したことを示すまで待機します。



3. メモリカードをメモリカードスロットに、またはフラッシュドライブをフラッシュドライブスロット に挿入します。(同時にメモリカードとフラッシュドライブを挿入した場合、スキャン済み画像 はメモリカードに保存されます。)



フラッシュドライブをフラッシュドライブスロットに挿入します。



3.2 オリジナルのスキャン

写真をスキャナに付録されているプラスチックシースに挿入します。
 (プラスチックシースの使用方法については次のページで詳しく説明します。)



- 2. スキャンする面を上に向け、写真の左側がフィーディングスロットの左端と合うよう、正しい 方向に置きます。
- 3. スロットにフィーディングが開始したら、オリジナルから手を離します。
- スキャンが終了すると、スキャナは自動的に「Photo1」というタイトルがついたフォルダをメ モリカードまたはフラッシュカードに作成し、フォルダは初めの 9999 枚のスキャンを保持し ます)。次に「Photo2」フォルダが続く 9999 枚のスキャン用に作成され、以降もそれが続き ます。

(スキャンされた画像にはそれぞれ、接頭語 img の後ろに保存の順に4桁の連番がついたファイル名が与えられます。例えば、img0001.jpg、img0002.jpg などとなります。

メモ:

- インジケータが点滅している間は、メモリカードを取り外したり、電源を切ったりしないでください。
- 当スキャナはJPEG(.jpg)形式による出力画像にのみ対応しています。
- メモリカードが空き容量がほとんどない(1MB以下)場合、インジケータランプが点滅します。
 必要に応じて別のカードを使用するか、またはいくつかのファイルを削除してください。
- オリジナルは一度に1枚のみ挿入し、 前のオリジナルのスキャンが完了して点滅が止まってから、次のオリジナルを挿入してください。
 - さもなければ、スキャナが誤動作することがあります。
- スキャナが損傷する恐れがあるため、スキャナに写真を挿入する前に、ホッチキスの針、クリップ、メモパッドなどの付着物は取り除いてください。

3.3 プラスチックシースを使う

写真をスキャンする際は、プラスチックシース (付録)を使用することで、最高のスキャン結果をも たらすことができます。シースは、面に凹凸があったり、丸まってしまった写真がぼやけないように するためのものです。



1. 下記のように、プラスチックシースに写真を挿入します。



2. シースの折り重ねた側を先に、画像を上に向けて、平らかつ水平にスキャナのフィーディ ングスロットに挿入します。

メモ:

- フィーディング中は、紙詰まりを防ぐため、オリジナルを平らかつ水平に保持してください。
- 最適なスキャン画質が得られるよう、オリジナルは指紋、油分、土やほこりが付かないよう保管してください。
- 時間が経つとプラスチックシースが写真にくっつきやすくなるため、スキャン後はシースから 写真を取り出してください。
- プラスチックシースは、使用しない間安全な場所に保管し、ほこりが付着しないようにしてください。

3.4 夜間撮影の写真のスキャン

暗い場所または夜間撮影した写真をスキャンする場合は、スキャン画像が不完全にならないよう、 写真を必ず白のプラスチックシースに挿入してください。ただし、白のプラスチックシースを使用す ると、オートクロップ(写真サイズに応じて、自動的に画像を切り取る機能)およびデスキュー(自動 位相調整機能)といった機能が無効になります。これは、画像が完全であっても、写真をスキャナ にまっすぐに置かなかった場合、画像がわずかに歪曲して見えることを意味します。



白のホワイトシースを使用した場合のスキャン画像

3.5 スキャナの電源を切る

オリジナルをすべてスキャンした後、スキャナから付録の電源アダプタを取り外します。これで、スキャナの電源を安全に切ることができます。

重要:

- (1) 一度に1枚の写真のみ挿入し、前の写真のスキャンが完了してからのみ次の写真を 挿入してください。さもなければ、スキャナが誤動作することがあります。
- (2) ペーパー探知器は相当に敏感です。写真やカードをフィーディングスロットに押し込む と、画像の先端が切れてしまいます。スロットにフィーディングが開始したら、写真(カ ード)から手を離してください。
- (3) 許容する紙サイズは 2"x 2"~4" x 6"です。
- (4) 以下のタイプのオリジナルはスキャンで使用しないでください。使用した場合、スキャ ナが誤動作したり、オリジナルがスロットに詰まったりすることがあります。
 - 厚さ0.5mm以上のオリジナル
 - 辺のどちらかが55mm以下であるオリジナル
 - ほとんどが黒または暗い色のオリジナル
 - 縁が暗い色で囲まれているオリジナル
 - 透明のもの(フィルムストリップ、セルロイドなど)
 - 印刷画像(新聞、雑誌などの写真)
 - 柔らかくて薄い材料(薄紙、布など)
 - 許容可能サイズ以上のオリジナル

(5) スキャナには、オリジナルの端を検出して切り取ることができる内蔵のクロップ機能が あります。最大切り取りサイズは、以下のイラストの通り一辺当たり1.5mmです:



(6) 写真がフィーディングスロットで思いがけず歪曲してしまった場合、スキャン画像の4辺 はイラストのように暗くなります。



コンピュータに接続する 4.

スキャナをコンピュータに接続することで、メモリカードのスキャン画像に直接アクセスしたり、メモ リカードリーダとしてスキャナを使用したりでき、コンピュータを用いてカードとメモリカードから自由 にファイルをコピー、貼り付けまたは削除することができるようになります。

4.1 コンピュータへの接続方法

- 1. 電源アダプタケーブルをスキャナの電源コネクタに接続します。
- 2. 電源アダプタをコンセントに差し込みます。スキャナのインジケータランプが点滅を止め、点 灯状態となってスキャナが準備完了したことを示すまで待機します。
- 3. メモリカードをメモリカードスロットに、またはフラッシュドライブをフラッシュドライブスロットに 挿入します。



フラッシュドライブをフラッシュドライブスロットに挿入します。



メモリカードをメモリカードスロットに挿入します。

4. USB ケーブル(スキャナ付録)の小さいほうの端をスキャナの Mini USB コネクタに接続します。



5. PC の電源を入れてから、PC の USB ポートに USB ケーブルの大きいほうの端を接続します。



- スキャナがコンピュータにうまく接続されると、リムーバブルディスク(F)(Fは取り外し可能な ドライブ名を表す)が Windows エクスプローラに表示されます。メモリカードまたはフラッシュドライブをスキャナに挿入すると、リムーバブルディスクはメモリカードあるいはフラッシュ ドライブの名前に変わります。
- 7. スキャン後、PHOTO1 のタイトルが付いたフォルダがメモリカードまたはフラッシュドライブ に追加され、スキャン画像は JPEG ファイル形式で保存されます。

スキャンされた画像にはそれぞれ、接頭語 img の後ろに保存の順に4桁の連番がついた ファイル名が与えられます。例えば、img0001.jpg、img0002.jpgとなります。) Photo1フ オルダでファイル名が img99999.jpg に達すると、続く新規ファイルを保存する Photo2 とい うタイトルの新しいフォルダが自動的に作成され、それが繰り返されます。

8. ファイルが保損されると、グラフィック編集ソフトウェアを使用してメモリカード、あるいはフラ ッシュドライブのファイルを見たり、編集したりすることができます。

4.2 コンピュータからスキャナを取り外す

- 1. Windowsのシステムトレイで、ハードウェア取り外しアイコンをクリックします。
- 2. 対応するドライブで「USB大容量記憶装置を安全に取り外します」というメッセージをクリックしてください。
- 3. 「ハードウェアの安全な取り外し」というメッセージが表示されたら、スキャナのUSBケーブ ルを安全に取り外すことができます。

5. PCマネージャへのスキャン

Scan To PCマネージャでは、簡単に写真をスキャンして、スキャン画像を接続したPCに直接保存 することができます。また、スキャン画像を保存する場所を選択することができます。

5.1 Scan To PCマネージャを開始する

- スキャナをUSBケーブルを使ってコンピュータに接続します。接続に成功すると、リムーバブル ディスク(F)(Fは取り外し可能なドライブ名を表す)がWindows エクスプローラに表示されます。 メモリカードがスキャナに挿入されると、リムーバブルディスクはメモリカードの名前に変わりま す。
- 2. 付録のScanToPC.exeをダブルクリックします。ここでScan To PCユーティリティが作動し、ア イコン がシステムトレイに表示されます。
- 3. システムトレイのアイコン を右クリックし、設定(Setting)を選択して以下のScan To PCユー ティリティ画面を呼び出します:



4. スキャン画像をコンピュータに保存するには、保存タイプのドロップダウンメニューで「Scan To PC」を選択します。

スキャナに接続されたメモリカードにスキャン画像を保存するには、保存タイプ(Save Type)の ドロップダウンメニューでメモリカード(Memory Card)を選択します。

重要:いったんcSan To PCマネージャをインストールしてからスキャン画像をメモリカードに保存す る場合は、Scan To PCマネージャを使用して、保存タイプのドロップダウンメニューでメモリカードを 選択する必要があります。

- 5. 参照 (Browse) ボタンをクリックして、指定の位置にスキャン画像を保存します。 (デフォルトは C:\temp\)
- 適用(Apply)をクリックして設定を保存するか、キャンセル(Cancel)で変更を保存せずに設定 画面を閉じます。Scan to PCユーティリティアイコンが引き続きシステムトレイで作動していることに注意してください。
- 7. 説明した通り、写真をスキャンします。

スキャン後、スキャン画像を保存するPhoto1とタイトルの付いたフォルダがデフォルト、または 指定された場所に追加されます。

スキャン画像にはそれぞれ、接頭語scanに4桁の連番が続くファイル名が与えられていることに注意してください。例えば、img0001.jpg、img0002.jpgとなります。)

8. Scan To PCマネージャを終了するには、システムトレイのアイコン を右クリックして終了 (Exit)を選択します。

メモ:

- メモリカードをスキャナに挿入していない場合、リムーバブルディスクドライブのいずれにもア クセスできないものの、ドライブはエクスプローラのウィンドウに表示されます。
- メモリカードをスキャナに挿入すると、メモリカードの名前がエクスプローラのウィンドウに表示 されます。

5.2 Scan To PCマネージャをアンインストールする

- PC のスタート(Start)メニューから次を選択します。
 すべてのプログラム(All Programs) >Scan To PC >ドライバのアンインストール (Uninstall Driver)
- 2. アンインストールウィザードに従って、ソフトウェアをアンインストールします。
- 3. コンピュータを再起動する(Restart your PC)のメッセージが表示されたら、PCを再起動 します。

6.1 ローラーのクリーニング

以下の状態については、スキャナローラーをクリーニングします:

- スキャン画像に、筋または傷がある。
- スキャナがスムーズにドキュメントをフィードしない。
- 1. まず、繊維の出にくい柔らかな布を使用して、スキャナの外側ケースを清掃します。
- 2. スキャナの電源を入れます。
- 3. **機能**(Function)ボタンを押します。
- 4. 付属のローラー用クリーニングツールの大きい方のスポンジを先にして、以下のようにフィー ディングスロットに置きます。



- 5. クリーニングツールが自動的にフィーディングスロットに送られると、クリーニングが開始します。
- 6. クリーニングが完成すると、ツールはフィーディングスロットから排出されます。

メモ:

ローラーを掃除する際は、クリーニングツールにイソプロピル・アルコール(濃度95%)を加えるとより効果的です。

6.2 スキャナの較正

スキャン画像がぼやけて見えたり、奇妙なラインがある場合、センサが従来の精度に戻るようスキャナを較正する必要があります。スキャナを較正するには:

- 1. 前セクションのローラーのクリーニングにおける指示に従ってローラーを掃除します。
- 2. インジケータランプが点滅を始めるまで機能(Function)ボタンを押します。
- 3. 以下のように、較正チャートをフィーディングスロットに挿入します:



4. スキャナが較正を開始します。

メモ:

較正チャートは清潔に保管してください。汚れた較正チャートは効力を失い、較正結果に影響を及 ぼすことがあります。

6.3 画像センサのクリーニング

- 1. まず、繊維の出にくい柔らかな布を使用して、スキャナの外側ケースを清掃します。
- 2. スキャナのコンセントが抜いてあることを確認してください。
- 3. 片手で製品を押さえながら、もう一方の手でセンサ用クリーニングスポンジをフィーディングス ロットの片端に、以下のように挿入します:



4. センサ用クリーニングスポンジでフィーディングスロットの片端からもう一方の端までを前後に そっと5回~6回動かします。



5. スポンジは取り外して、ほこりが付かないよう安全な場所に保管してください。

トラブルシューティング 7.

製品の操作に関して問題があった場合は、以下のトラブルシューティングのヒントを確認してください。

7.1 よくある質問

質問:スキャン画像に妙な線が出たり、画像がはっきりしません。

答え: 以下を確認してください:

オリジナルに傷はありませんか、またはオリジナルが汚れていませんか? スキャン 前にオリジナルの汚れ、ほこりはすべて取り除いてください。

スキャナを長期間クリーニングや較正をせずに使用していませんか?「スキャナのク リーニング」および「スキャナを較正する」の指示に従ってから、もう一度試してみて ください。

- 質問:オリジナルがフィーディングスロットの途中で止まってしまいます。
- 答え: カスタム(Custom)ボタンを押してください。スキャナが詰まったオリジナルを排出す るので、出カスロットからオリジナルを取り除くことができます。

質問: インジケータランプが早く点滅して、スキャンがまったくできません。

答え: 以下を確認してください:

メモリカードが適切にメモリカードスロットに挿入されていますか? カードを挿入し直 して、再試行してください。

SDカードがロック(書き込み保護設定)されていませんか? カードのロックを解除し てください。

メモリカードの容量がなくなっていませんか?メモリカードの空き容量が1MB未満に なると、インジケータが点滅します。必要に応じて、別のカードを使用してください。

メモリカードがNTFSやその他のファイル形式ではなく、FATまたはFAT32ファイル 形式であることを確認してください。

前のオリジナルのスキャンプロセスが完了する前に、次のオリジナルを挿入しませんでしたか? スキャナの電源を切り、電源を入れ直してから再試行してください。前のオリジナルのスキャンプロセスが完了した後に、次のオリジナルをスキャンしたことを確認してください。オリジナルの長さが最大許容サイズを超えていませんか?

質問:スキャナに触ると暖かく感じられます。

答え: スキャナを続けて使用した後、少量の熱(30-45℃)を放出するのは正常です。ただし、スキャナから変なにおいがしたり、触って熱く感じられる場合は、すぐにスキャナを電源またはコンピュータから切り離してください。

7.2 インジケータランプのパターン

インジケータランプのパターンは以下の機能状態を表します:

ランプ	説明	
点灯	スキャナの使用準備完了です。	
絶え間ない点 滅	 システムとメモリカードの初期化中。スキャナを使用する前に、初期化プロセスが完了するまで待ってください。 スキャンおよび画像ファイルの保存でビジー状態。別のオリジナルをスキャンする前に、プロセスが完了するまで待ってください。 センサのクリーニング中。何らかの操作を実行する前にプロセスが完了するまで待ってください。 	
2 点滅	紙詰まりです。約0.5秒間の機能(Function)ボタンを押してください。スキャ ナがオリジナルを送り戻し、入力スロットから取り除くことができます。	
3 点滅	メモリカードエラー。メモリカードを取り外して、エラー状況をクリアします。	
4 点滅	較正失敗。エラー表示のみ。	
5 点滅	Scan To PC 失敗。PC がビジー中か、または利用できません。	

仕様

仕様はすべて、予告なく変更されることがあります。

仕様		シートフィードタイプ フォトスキャナ
許容紙サイズ		2"x 2" ~ 4" x 6"
出力画像形式		圧縮JPEG
JTU	フラッシュ	512KB
メモリ	内部	64MB(DDRI)
解像度	スキャン画像	300dpi(1インチ当たりのドット)
カラー	スキャンカラ 一濃度	カラー- 48ビット
	出力形式	カラ―- 24ビット (JPEG)
A. 67_ 7	メモリカード	SD / SDHC / MMC
	USB	USB2.0/1.1デバイス仕様と互換性のある MiniUSB
USB大容量記憶対応		Windows XP/Vista/7、 Mac OS 10.5.x
雷力	入力	100-240W
电刀	出力	5Vdc、2.0A
写真フィーディン	ッグ	シートフィードタイプ
重量		0.2 Kg (0.4 lb)
寸法 (WxDxH)		183 × 74 × 43 mm (7.2 x 2.9 x 1.7 in)
紙の厚さ (g/m² または lb))	34~127 g/m²(9 ~ 34 lb) 最大0.5mm
推奨操作環境		15°C ~ 35°C (59°F~95°F); 20% RH ~ 70% RH